

親と子で読む学年だより

3年 No.15 R1.11.6

学年目標「誰からも応援される人になろう！」

～素 敵 な 人 に な ろ う～

～卒業式を感動の涙でいっぱいになろう～

【三中を支えたリーダー達が任期を終えました・・・！】

11月1日（金）に行われた文化発表会は素晴らしかったですね。指揮者や伴奏者の感想は次号の学年だよりに掲載します。

今回の学年だよりは、この文化発表会を終えたと同時に1年間三中を支えてきた生徒会本部役員と専門委員長・副委員長の任期が終了しました。1年間頑張ってきたくれたリーダー達の思いを紹介します。



生徒会長 3年1組 池野利留

まずは全校の皆さん、今まで様々な生徒会活動や行事に協力していただき本当にありがとうございました。

ちょうど1年前ここで「三中の鍵」をもらい、とてつもない緊張の中スピーチをしたことは今でも鮮明に覚えています。「あの時もっとこうしておけば・・・」とか「もっと三中を変えられたんじゃないかな」などと思うこともあります。生徒会長というとても貴重な経験をさせていただき、本当に充実した1年になったと思います。新生徒会本部役員の皆さん、1年後この立場に立ったときに後悔が残らないよう、この1年間を大切に一生懸命過ごしてください。皆さんならきっと今よりずっと良い三中を創っていただけると思います。頑張ってください。最後に、今まで生徒会本部役員として一緒に活動してくれてくれた6人、先生方、生徒の皆さん本当にありがとうございました。新生徒会本部役員の皆さんも頑張ってください。

生徒会副会長 3年1組 遠藤大夢

生徒会副会長を1年間やってみてわかったことが多くあります。それは、三中の生徒はみんな明るく、自分の意見をしっかりと持っているということです。また、行事にも積極的に協力してくれる優しさももっています。今後も明るく優しい人でいられるようにしましょう。副会長という役割はとても大変で常に責任をもっていなければいけませんでした。僕は自分なりに三中を楽しく盛り上げていくことを頑張ってきました。これからは受験や卒業に向けて日々努力はするつもりですが、楽しむことを忘れずに生活していきたいです。

生徒会副会長 3年2組 橋口 空

私は1年生の後期から生徒会本部役員として活動させてもらいました。2年間と聞くと長いと思いますが、私にとっては楽しくとても貴重な体験ができた2年間でした。特に9月の運動会で生徒会種目ができたことはとても嬉しかったです。そして、この2年間私は充実した日々を過ごすことができました。生徒会活動はとても忙しかったですが、全校生徒が行事などに協力してくれたからだと思います。本当にありがとうございました。

生徒会書記 3年2組 秋山聡太

僕は今まで、人前で話す機会などあまりありませんでしたが、生徒会本部役員となり全校生徒の前で話さなければいけない立場になりました。初めは上手く物事が進まず焦りなどもありました。しかし会長の利留さんや他の生徒会本部のメンバー達の支えもあり1年生から約2年間頑張ることができました。最後に、全校生徒の皆さん本当にありがとうございました。

生活委員長 3年3組 近藤心優

私はこの1年間、生活委員長という役をやってきた中で学んだことがたくさんありました。それは専門委員会での話し合いです。悔やんだこともありましたが、それ以上に達成感のほうが多くありました。それは生活委員の人たちや渡井先生・松浦先生をはじめとする先生方や、副委員長として私をいつも支えてくれた葵さんの力があつたからだと思います。本当にありがとうございました。次の委員長・副委員長は私よりも行動力があると思うので、皆さんも期待して協力してあげてください。

生活副委員長 3年1組 牧野 葵

私は生活副委員長として、足りないところがたくさんあったと思いますが、委員長と協力して専門委員会の時に指示をすることができました。今後、私たちができなかったあいさつ大会など積極的に行ってほしいと思います。



文化委員長 3年2組 佐野美空

あっという間に時間が過ぎ、文化委員長の任期が終わりました。2年生の頃から組別合唱交歓会など新しい企画をつくり、文化発表会ではMLAをつくるなどして、みんなが少しでも合唱が好きになるように努めてきました。全校の皆さんが協力してくれて本当に感謝しています。文化委員長としての役割は終わりましたが、後期も合唱に力を入れて、今度は卒業式で感動の涙があふれるような合唱を目標に頑張りました。



文化副委員長 3年3組 深澤海風

副委員長としてのこの1年は、長いようでとても短い1年でした。去年の今頃、先輩から受け継ぎ不安でいっぱいだったことを少し懐かしく思います。「もう少しこうすれば良かった」と反省することもあります。副委員長をやったことで得たものをこれからの生活に活かしたいと思います。新委員長・副委員長には三中の伝統である合唱がより良くなるように頑張ってもらいたい。今まで支えてくれた皆さん。そして委員長の美空さん。ありがとうございました。

環境委員長 3年1組 佐野ひなた

私は環境委員長として、無言清掃ができる学校を目指してきました。清掃の時間は副委員長と一緒に見回りや注意もしてきました。そのお陰でしゃべらなくなった人もいて嬉しかったです。でも、まだしゃべっている人も多くいたので残念でした。これからは新委員長・副委員長に無言清掃ができる学校だと誰からも認めてもらえるように見回りや呼び掛けをしてもらいたいです。他の仕事もしっかりやって、みんなにほめてもらえる環境委員になってほしいです。



環境副委員長 3年3組 石川倖生

僕は副委員長の任期を終えて、人へ指示をする大変さやまとめる難しさに気付きました。しかし、環境委員の3年生を中心に多くの手助けをしてもらい無事に任期を終え、仲間の大切さも知りました。僕たち環境委員が課題としてきた無言清掃の改善を後輩に託し、仲間全員で受験を乗り切りたいです。

広報委員長 3年4組 栗崎来慈

1年前、僕が広報委員長に選ばれたときにとても驚きました。一度も広報委員になったことがなかったからです。ですが、貴重な機会をもらったと思い頑張りました。最初の頃は専門委員会の進行がグダグダでどこちなかったですが、前委員長・副委員長のサポートにより徐々に比較的スムーズに専門委員会の進行を行うことができました。この体験から「人の上に立つことは大変だ」ということも学ぶことができました。



広報副委員長 3年4組 後藤果乃

副委員長になってからの最初の専門委員会で、緊張しながら先輩達のアドバイスをもらっていた私たちが、後輩に教える立場になることができたのがあまりにも早く驚いています。1年間の任期の中で失敗をしてしまうこともありましたが、委員長や委員会の人々と協力することで難しいことも乗り越えられました。本当にありがとうございました。新委員長・副委員長には新しい企画などを考えてもらい、三中进行を情報あふれる学校にしてほしいです。

図書委員長 3年1組 渋谷瀬奈

1年間、図書委員長をやってきましたが、初めの頃は図書委員にもなったことがなくて仕事もわからなかったのもとても不安でした。そんなとき、先輩や同じ委員会の人から教えたので助かりました。朝読書の取り組みに関しては全校生徒が以前に比べ前向きになったので嬉しかったです。これからは、次の委員長・副委員長には全員がもっと本を楽しく読んでもらえるようにしてほしいです。



図書副委員長 3年2組 淵沢仁菜

これまで1年間ありがとうございました。私は初めて図書委員になったのでわからないことなどがあり不安でしたが、たくさんの人に助けてもらい、ここまで副委員長として活動することができました。これから三中の読書を後輩に託し、新しいスローガンのように読書でいっぱいの学校になってほしいです。読書にはたくさんの人の長所があります。活字を読むことが苦手な人も多いと思いますが、私はたくさんの人に読書を好きになってもらいたいです。これまで行ってきた活動で少しでも多くの人が読書の楽しみに触れるお手伝いができたのなら幸いです。

給食委員長 3年4組 佐野友菜

毎日の運搬では、係の生徒が授業後素早く並んでくれたお陰で、12時30分から給食を食べ始めることができました。ご協力ありがとうございました。これからも継続していきます。給食委員会は変えられることが少なく大変だと思いますが、給食委員会全員で少しでも学校のためにより良くできるように頑張ってください。



給食副委員長 3年4組 稲葉偉生

約一年間、この仕事をやっていてとても大変だったけど、とても楽しかったです。毎日4時間目終了後誰よりも早く職員室に消毒液を取りに行き、運搬係の生徒の点検をしたのは少し辛かったけど、他の給食委員の仲間と委員長の友菜さんがいたことで、とても楽しく活動することができました。今までありがとうございました。

保健委員長 3年3組 高橋奈月

私は委員長になって初めて保健委員会に入りました。何も知らない状況の中でスタートする専門委員会はとても不安でした。こうして任期を終えられたのは、私たちについてきてくれた保健委員の皆さんや先生方の支えがあったからです。ですが一番の支えとなったのは、やはり副委員長の柚葉さんでした。後期になると別の委員会に入るため、新委員長・副委員長のサポートがあまりできないですが、自分でできることはすべてやり、少しでも支えになれば良いと思っています。そして保健委員会がより良い委員会になることを期待しています。今までありがとうございました。



保健副委員長 3年2組 深澤柚葉

私は保健副委員長を1年間やって、最初は以前やっていた委員会の仕事を知っている人が誰一人いなく、本当に私たちができるのだろうか、みんなに迷惑を掛けないだろうかとても不安でした。しかし委員長の奈月さん、先生方と協力し、委員会としての新しい取り組みもすることができました。後期では大変だと思いますが、さらにパワーアップした保健委員会になることを期待しています。私もこれで終わりではなく、これからも保健委員会を支えられるような存在になりたいです。

